

# いわて森林再生77

2013年8月号

NPO法人いわて森林再生研究会  
盛岡市上田堤1-13-7  
TEL・FAX 019-663-0547

われらは森林の環境と、その恵みを守り育てます



ストップ! 「マツクイムシ被害」……マダラカミキリの天敵アカゲラを呼び込む巣箱、出来上がりました

## 安全作業の原理

～知っていることばかり～

そもそも「原理」とは何ですかと、広辞苑を開いたら「行為の根本法則」と書いてありました。それなら森林での安全作業の原理・根本法則とは何だろうと書き出して見たら、結局“リスクを避ける or 減らすための作法”でした。例えば……

- ◇ チェンソーでの怪我……◎ エンジンを掛けている時間を極力少なくする。 ◎ 回転しているチェンが身体に触れないような体の構えをする。
- ◇ 伐倒木の下敷き……◎ その位置にいないこと。 ◎ 決めた方向に倒す=正確なつるをつくる。
- ◇ 指差し呼称の安全確認……照れずに励行する(事故は7割減るというデータがある)。これは自らの確認と他の者への気づかいです。
- ◇ 傾斜のリスク……◎ 作業者同士が上下作業をしない。 ◎ 造材・枝払いなど処理する伐倒木の下側では作業をしない。

……こんなことを書き並べてみましたが、先刻ご承知のことばかりです。しかし、リスク回避の原理といえるこれらの作法が、必ずしも実際の作業現場では履行されているとは云えません。頭で分かっている、まだ身体に染み込んでいないのかも知れません。

## 活動カレンダー 8/3～8/31

月日	内 容	担 当
8/3(土)	「ピオトープづくり」… ……北上市村崎野	北上
〃	「薪・集材」…間伐材の資源化 集合……ギダジ研修場	研
4(日)	「木工教室」…間伐材の資源化 集合……ギダジ研修場	研
10(土)	「講座」…現場研修 集合……ギダジ研修場	研
11(日)	「間伐」…県民参加の森林づくり 現地集合 ……北上市上鬼柳	北上
〃	「講師派遣」…遠野エコネット 入門講座へスタッフ3人	研
18(日)	「木工教室」…間伐材の資源化 集合……ギダジ研修場	研
20(火)	「夏を送るタベ」…夕方5:30～ ※詳細…5ページ	研
24(土)	「講師派遣」…県民の森 林分調査など…2人を派遣	研
25(日)	「講座」…現場研修 集合……ギダジ研修場	研
31(土)	「炭焼き」…間伐材の資源化 集合……ギダジ研修場	〃

※ 詳細は次ページ以降を参照

# 「間伐材の資源化プロジェクト」・「セブン-イレブン記念財団」助成事業

## <8月のスケジュール>

この活動には誰でも参加できます。講座のメンバー歓迎

- 炭材・製材・薪・・「間伐材の資源化・・」  
と き 8月3日(土) 9:00~15:00  
集 合 ギダジ研修場  
※ 薪づくりは急ピッチで行う必要あり 9月に入れば乾燥が難しい
- 木工教室……「間伐材の資源化……」  
と き 8月4日(日)、18日(日)  
9:00~15:00  
集 合 ギダジ研修場  
内 容 ・設計図の作り方、部材づくり
- 炭焼き……「間伐材の資源化……」  
と き 8月31日(土) 9:00~15:00  
集 合 ギダジ研修場  
内 容 ・炭出し、炭材立込、点火?

### ☞ 薪づくり・・

冬の暖房用「薪」を注文した方が4人おりました。間伐材のC材(用材にならないもの)を使ってくれ方々です。薪を燃料にすればCO<sub>2</sub>削減になります。

### ☞ 「炭焼き」・・

炭焼きすると樹木は確かに炭素の塊だと実感できます。樹木を形成する木部のほとんどは大気中のCO<sub>2</sub>と根から吸い上げるH<sub>2</sub>Oで、その他に微量の鉄、マンガン、カリウムなどで出来ています。その物質が煙となって大気に戻ってゆくのが見られます。こう云うのを輪廻というんでしょうか、作業は科学的てきですが、なんだか哲学を感じます。

## 7月の活動から

□ 炭焼き……7/20 参加 19人



出炭は250キロ超



直ぐ、炭材の詰込み



7/22・・点火・焚付け開始

□ 集材・製材……7/27 荒天でしたが雨の晴れ間に林内の葉枯らし材の処理 参加 10人



採寸は、2.2mと1.8mに



太い材は板材用に玉切り



集材は地曳きでヨイショ

# 「森林ボランティア講座」……三井物産環境基金 助成事業

震災復興支援活動……3年間で「森林作業の人材200人を養成」

## ＜ 8月スケジュール＞

### ■ 「森林ボランティア講座」

と き 8月10日(土), 25日(日)

9:00~15:00

ところ 研修林

集 合 ギダジ研修場

内 容 ・伐木

・集材



### 👁️ 今月の研修ポイント

#### ◇ 集材……丸太は転がる特性があります。

また、長いことを利用して天秤棒のようにバランスをとると、人力でも思った以上に楽に扱えます。更に補助具を使えば、もっと楽です。

#### ◇ ウインチ(動力)……林内の木寄せに力を

発揮します。1台で4~5人分の仕事をしてくれます。当会が使っているのは「ひっぱりだこ(製品名)」です。

## 7月の活動から

□ 7/13, 28「森林ボランティア講座」参加 29人(7/13), 26人(7/28)

7/13…雨で座学

7/28…大雨警報の予報でしらず、雨降らず下刈り、ロープワークを研修



7/15……「講座」雨降りて乙部公民科で「ロープワーク」を室内研修



7/28…下刈り研修



マツ林の下刈り



キックバックも経験



ロープを張った伐木の実演



滑車の取り付け



引く力がほぼ3倍の仕掛け



余裕を持って楽に引ける



# マツクイムシ被害防止プロジェクト」……:県民参加の森林づくり 助成事業

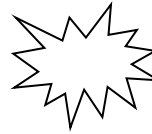
## < 8月のスケジュール >

☞「巣箱(営巣用)づくり」……

この作業は県民の森の木工室を借りて、2~3人出来ますので、スタッフでつくって来ます。



※ 巣箱(ねぐら用)は7月までに作り上げました。



## 迫り来るマツクイムシ被害

既に、盛岡市手代森地区地区にマツクイムシ被害が出ています。まだ点々と散見する程度ですが、手を打たないと、全山に広がる緊急事態です。



風前の灯!? 手代森地区のマツ

## 7月の活動から

□ 7/14(日) 参加 21人

巣箱の組立て完成



先ず、パーツを揃える



トリマーで鳥の出口の穴をつくる



工作機械も威力を発揮



組立開始



だんだん形になっていく



イメージが形に



一心不乱! 精神集中



出来上がり。この巣箱は9月~11月にマツ林に仕掛けられる

## <8月のスケジュール>

各活動分野の今月のスケジュール・前月の活動詳細は下記のページをご覧ください。

- ◆「間伐材利活用」・・・2ページ
- ◆「森林ボランティア講座」・・・3ページ
- ◆「マツクイムシ被害防止」・・・4ページ

☞「講師派遣事業」8月～来年3月

「山仕事入門講座」遠野エコネット主催  
6月まで派遣しました。また今月から毎月第二日曜日に講師役を派遣します。



遠野・・・6月の入門講座の様子



## 7月の活動から

### □ 7/21 そば種まき

この日の前に耕起していたので、30分で終わる。8月下旬ころ可憐な白い花が一斉に咲きます。参加17人。



芽が出ました 7/29 撮影

## <今後のスケジュール>

- 9月下旬・・・刈り取り
- 10月初旬・・・脱穀
- 11月23日(確定)・・・収穫祭

そば奉行 藤原 隆雄

## ☞ 夏を送る夕べ・・・



日ごろ森林現場では親しく語り合う時間がありません、数少ない飲み会は楽しい語らいの集いです。

とき 8月20日(火) 17:30～20:30

ところ 盛岡駅西口 マリオス 4F

「濱野井(はまのい)」和風

会費 4,000円

※ 定員25人、申し込み順。

定員になり次第 締切

事務局 TEL 090-6620-3995

大江文昭 (事務局長)



昨年の送る夕べ